

富山市立水橋東部小学校

●実施状況

当日は雲が空を覆う中、水橋東部小学校の児童(3年生)が富山市水橋五郎丸地内の農業用排水路にて、田んぼの生き物調査を実施しました。水橋東部小学校児童玄関前で調査方法を確認し、予定していた水路へ移動しました。まずは水温・水質調査を行いました。次にめだか網を使って、生き物の捕獲を始めました。中には大きなザリガニやタモロコ等が捕れて、大きな歓声をあげる児童も見られました。最後に捕獲した生き物を、配布された生き物図鑑を用いて種類を調べました。また、水槽や目盛付きホワイト皿を用いて大きさも調べました。今回の活動を通して、身近な場所に色々な生き物があることを発見するとともに豊かな自然とふれあったことで、地域の自然環境について考えるきっかけになりました。

場 所 : 富山市水橋五郎丸地内ほか
(農業用排水路)

実 施 日 : 平成29年6月13日(火曜日)

参 加 者 : 水橋東部小学校3年生 11人 教員2人
下条用水土地改良区 4人
地元関係者 2人
市町村・県職員 8人 計27人

活動内容: 捕獲調査
観測及び記録
捕獲生物の説明
農業用施設等の役割説明

捕獲生物: カラスガイ、ドジョウ、タモロコ、ヤゴ、
アメリカザリガニ、マルタニシ、
アマガエル



●参加児童の感想

<3年生男子児童>
用水は田んぼのために
あると知っていたけど、
生き物のためにもあると
いうことははじめて知り
ました。

<3年生女子児童>
こんなに用水に生き物
がいるなんて思いませ
んでした。これからも自然を
大切にしたいです。

<3年生女子児童>
カラスガイが10cmくら
いだったので大きくてび
っくりしました。楽しい勉強
になりました。